旬の本棚 - 平成29年9月号 -



第157回芥川龍之介賞

『影裏』 沼田真佑 // 著 (F ヌマ)

会社の出向で移り住んだ岩手で、ただひとり心を許した同僚の日浅。いつしか疎遠になった男のもう一つの顔に、「3.11」以後、触れることになるのだが…。崩壊の予兆と人知れぬ思いを繊細に描く。

第157回直木三十五賞

『月の満ち欠け』 佐藤正午 // 著 (F サト)

自分が命を落とすようなことがあったら、もういちど生まれ変わる-。この娘が、いまは亡き我が子? いまは亡き妻? いまは亡き恋人? そうでないなら、はたしてこの子は何者なのか。さまよえる魂と数奇なる愛の物語。

第39回講談社ノンフィクション賞

『狂うひと』 梯久美子 // 著 (910 シ)

島尾敏雄の私小説「死の棘」の愛人の正体は?本当に狂っていたのは妻か夫か-。島尾夫妻それぞれの日記や手紙など膨大な資料によって、妻・ミホの生涯を辿り、戦後文学史に残る伝説的夫婦の真実に迫る。

第33回講談社エッセイ賞

『黄色いマンション黒い猫』 小泉今日子 // 作 (767 コ)

私は原宿を歩きながら、過去や、未来や、自分の心の中を旅した-。今だから書けること、今しか書けないことを綴った、小泉今日子のエッセイ集。

第33回講談社エッセイ賞

『鳥肌が』 穂村弘 // 作 (914 木)

日常の中でふと覚える違和感、現実の中に時折そっと顔を覗かせる「ズレ」、自分が信用できなくなる瞬間…。恐怖と笑いが紙一重で同居するエッセイ。

第27回紫式部文学賞

『浮幽霊ブラジル』 津村記久子 // 作 (F ツム)

初の海外旅行を前に急逝した私。幽霊となって念願の地をめざすが…。表題作をはじめ、2013年川端康成文学賞受賞作「給水塔と亀」など、全7作を収めた短篇集。

ドラマ化作品

眩(くらら)~北斎の娘~ 出演:宮崎あおい、松田龍平

『眩(くらら)』 朝井まかて // 著 (F アサ)

北斎の娘に生まれ、その右腕として様々な絵を描く一方、自分だけの光と色を終生追い続けた女絵師・応為。自問自答する20代から、傑作「吉原格子先之図」に到る60代までを描く。

沈黙法廷 出演:永作博美

『沈黙法廷』 佐々木譲∥著 (F ササ)

複数の不審死が発生。捜査線上に家事代行業の女性が浮上する。舞台は裁判員裁判の場へ。無罪を主張する被告は、証言台で突然口を閉ざし…。有罪に代えても守るべき何が彼女にあるのか?

映画化作品

二度めの夏、二度と会えない君 出演:村上虹郎、吉田円佳

『二度めの夏、二度と会えない君』 赤城大空 // 著 (BF アカ)

智は不治の病を患っていた燐と最高の時間を共に過ごし…そして、燐は死んだ。タイムリープで二度目の夏を迎え、再び燐と出会った智は、彼女のために自分に嘘をつき…。2017年9月公開映画の原作。書き下ろし短編も収録。

望郷 出演:貫地谷しほり、大東駿介

『望郷』 湊かなえ // 著 (F ミナ)

美しき海にかけられた白い吊り橋は、愛する故郷に何をもたらし、何を奪っていったのか。島に生まれ育った人々が織りなす、心の奥底を揺さぶる連作短篇集。

ナミヤ雑貨店の奇蹟 出演:山田涼介、西田敏行

『ナミヤ雑貨店の奇蹟』 東野圭吾 // 著 (F ヒガ)

あらゆる悩みの相談に乗る、不思議な雑貨店。しかしその正体は…。物語が完結するとき、人知を 超えた真実が明らかになる! 全5編収録。『